

# 愛中だより



学校教育目標

ゆい  
「結の心」

相手を敬い、優しく思いやる心

じん  
「韌の心」

柔軟な強さを持つ心身

学校ブログ、更新中！！



『自分のものとなる学校教育目標』を目指す

校長：藤本謹吾

時が経つのは本当に早く、30年ぶりにこの地域の学校に赴任してからの1年間があっという間に過ぎてしまいました。ただその間、本当にたくさんの地域の方からの温かい声かけ、ご支援をいただきました。改めて感謝申し上げます。



今年の春は桜の開花が早く、雨風の影響もあり「見事！」という時期があまりなかったことが少し残念です。それでも、豊かな自然に囲まれた愛川中学校・・・色とりどりの花、木々により少しずつ違うところが何とも言えない新緑が迎えてくれる中、4月7日に始業式・入学式を行い、新学期がスタートしました。

2・3年生が始業式に臨む姿勢、入学式準備に取り組む姿勢は素晴らしく、学年が上がった先輩としての使命感を感じました。入学式での1年生は、引き締まったよい表情で呼名への返事もしっかりとしていました。その他にもあらゆる場面で一言では言えない良い雰囲気を感じています。

この素晴らしい学校を、さらによりよい学校としていけるよう、学校経営に取り組んでいきたいと思えます。

学校教育目標は「結の心」「韌の心」を継承します。4年前に保護者、地域の皆様とともに考えて作られた、いわば生徒を応援してくれる皆さんの思いのつまったものです。生徒にとっても覚えやすく、親しみやすい目標です。2つの「心」の育成のための取組については、時代の流れも捉えながら常に見直しを図っていきます。

そして「(生徒にとって)自分のものとなる学校教育目標」を引き続き目指します。学校教育目標は学校、教職員がその目標実現に向け全力を尽くすのはもちろんですが、生徒が学校教育目標を深く理解し、自分自身で成長につなげられるようになるのが私の理想です。1年生にはまず学校教育目標を知り、覚えてもらいたいこと、2・3年生では自分自身の学校生活の中で、どのような活動や行動が「結の心」「韌の心」が育つことにつながるのか、あるいはつながったのかを考えてもらいたいことをそれぞれ話しました。聞きながら聞いてくれる生徒が多いのもとてもうれしいことでした。今後も折に触れて働きかけ、成長してくれることを楽しみにしています。

令和8年度につきましても、愛川中学校の学校教育に対する保護者、地域の皆様のご理解、ご協力、温かいご支援をいただけますよう、よろしくお願いいたします。



## 新たな希望を胸に 入学式

1 学年主任

4月7日(火)、令和8年度入学式が行われました。新入生67名の元気で大きな返事に、会場は温かい雰囲気になりました。儀式ということで緊張している様子も見られましたが、中学校生活への期待と「これから頑張ろう」という前向きな気持ちが伝わる、大変よい式となりました。

今年度も、生徒会役員や学級委員など在校生が参加し、新入生を温かく迎えることができました。先輩の姿に触れながら、新しい環境への一歩を踏み出す様子が印象的でした。明るく素直な生徒が多く、これからの学校生活がとても楽しみです。みんなで支え合いながら、素晴らしい学年、そして愛川中学校をともに創っていただけることを期待しています。



## 離任された先生方

## 愛川中学校へようこそ！

この4月に12名の新しい先生を迎え、新メンバーで令和8年の1学期をスタートしました。新たな出会いを、新たなより良い学校づくりに生かしていきたいと思えます。

